第１号様式（第９条関係）

**ばい煙に係る特定施設設置届出書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

 届出者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　法人にあつては，主たる事務所の所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　在地及び名称並びに代表者の氏名

　鹿児島県公害防止条例第17条の規定により，ばい煙に係る特定施設の設置について，次

のとおり届け出ます。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  工場又は事業場の名 称及び業種 |  |  ※ |  |  |
|  工場又は事業場の所 在地 |  |  ※受理年月日 |  年　 月 　日 |
|  ばい煙に係る特定施 設の種類 |  |  ※ |  |
|  ばい煙に係る特定施 設の構造 |  別紙１のとおり |  ※ |  |
|  大気汚染関係特定施 設の使用の方法 |  別紙２のとおり |  ※備　　　考 |  |
|  ばい煙等の処理の方 法 |  別紙３のとおり |
|  連絡方法（電話番号 等） |  |

備考　１　ばい煙に係る特定施設の種類の欄には，鹿児島県公害防止条例施行規則別表第　　　　１に掲げる施設の名称を記載すること。

　　　２　※印の欄には，記載しないこと。

　　　３　届出書及び別紙の用紙の大きさは，図面，表等やむを得ないものを除き，日本　　　　産業規格Ａ４とすること。

別紙１

ばい煙に係る特定施設の構造

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |   |  |  |  |
|   |  |  |
|   |  　　年　　月　　日 |  年　　月　　日 |
|   |  年　　月　　日 |  年　　月　　日 |
|   |  年　　月　　日 |  年 月　　日 |
|  規 |  （ｍ２) |  |  |
|   　　　 （重油換算ｌ／ｈ） |  |  |
|  （ｔ／ｈ） |  |  |
|   　　 　 （ｍ２) |  |  |
|  （ＫＶＡ) |  |  |
|  |  模 |  触媒に附着する炭素の燃焼能力 　　（㎏／ｈ） |  |  |  |
|  　（㎏／ｈ) |  |  |
|  （ｍ３) |  |  |
|  （ＫＡ) |  |  |
|  （ＫＷ) |  |  |

備考　１　設置届出の場合には着手予定年月日の欄及び使用開始予定年月日の欄に，使用　　　　届出の場合には設置年月日の欄に，変更届出の場合には設置年月日の欄，着手予　　　　定年月日の欄及び使用開始予定年月日の欄に，それぞれ記載すること。

　　　２　ばい煙発生施設の構造概要図を添付すること。概要図は，主要寸法を記入し，　　　　日本産業規格Ａ４の大きさに縮小したもの又は既存図面等を用いること。

別紙２

ばい煙に係る特定施設の使用の方法

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 番 　　　　 号 |  |  |  |
| 使用状況 |  |  時～ 時 　時間/回 回/日 日/月 |  時～ 時 時間/回 回/日 日/月 |
|  |  |  |
| 原 材 料（ばい煙の発生に影響のあるものに限る。） |  |  |  |
|  |  |  |
|  　　　　　　　 （％） | 硫黄分カドミウム分 | 鉛　分弗素分 | 硫黄分カドミウム分 | 鉛　分弗素分 |
|  |  |  |
| 燃 料 又は 電 力 |  |  |  |
|  　　　　　　　 （％) | 灰　分 | 硫黄分 | 灰　分 | 硫黄分 |
|  |  |  |
| 　　　　　 （ｌ／ｈ） |  |  |
|  |  |  |
|  （Ｎｍ３／ｈ） |  最　大 | 通　常 | 最　大 | 通　常 |
|  （℃） |  |  |
|  | ば い 煙の 濃 度 | （ｇ／Ｎｍ３） | 最　大 | 通　常 | 最　大 | 通　常 |  |
| 　　　　（容量比ｐｐｍ） | 最　大 | 通　常 | 最　大 | 通　常 |
| 　　（㎎／Ｎｍ３） | 最　大 | 通　常 | 最　大 | 通　常 |
| 塩　 素　　（㎎／Ｎｍ３） | 最　大 | 通　常 | 最　大 | 通　常 |
|  　（㎎／Ｎｍ３） | 最　大 | 通　常 | 最　大 | 通　常 |
| 　（㎎／Ｎｍ３） | 最　大 | 通　常 | 最　大 | 通　常 |
|  　（㎎／Ｎｍ３） | 最　大 | 通　常 | 最　大 | 通　常 |
| 窒　 素　 酸　 化　 物　　　　（容量比ｐｐｍ） | 最　大 | 通　常 | 最　大 | 通　常 |
| ばい煙量 |  （Ｎｍ３／ｈ） | 最　大 | 通　常 | 最　大 | 通　常 |
| 参考事項 |  |  |  |  |  |

備考　１　原材料中の成分割合（％）の欄及び燃料中の成分割合（％）の欄の記載に当たつては，重量比　　　　％又は容量比％の別を明らかにすること。

　　　２　ばい煙の濃度は，乾きガス中の濃度とすること。

　　　３　ばい煙の濃度は，ばい煙処理施設がある場合は，処理後の濃度とすること。

　　　４　ばい煙の排出状況に著しい変動のある施設については，参考事項の欄に１工程中の排出量の変　　　　動の状況を記載すること。

別紙３

 ばい煙の処理の方法

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  ばい煙処理施設の工場又は事業場に おける施設番号 |  |  |  |
|  処理に係るばい煙発生施設の工場又は 事業場における施設番号 |  |  |
|  ばい煙処理施設の種類，名称及び型式 |  |  |
|  設置年月日 |  年　　　月　　　日 |  年　　　月　　　日 |
|  着手予定年月日 |  年 月 日 |  年　　　月　　　日 |
|  使用開始予定年月日 |  年 月 日 |  年　　　月　　　日 |
|  処 理 能 力 |  排出ガス量 　 　 （Ｎｍ３/ｈ) |  最　大 |  |  |
|  通　常 |  |  |
|  排出ガス温度 　　　 （℃) |  処理前 |  |  |
|  処理後 |  |  |
|  ば い 煙 の 濃 度 |   　 （ｇ/Ｎｍ３) |  処理前 |  |  |
|  処理後 |  |  |
|   （容量比ｐｐｍ) |  処理前 |  |  |
|  処理後 |  |  |
|  カドミウム及びその 化合物　(㎎/Ｎｍ３) |  処理前 |  |  |
|  処理後 |  |  |
|  塩　　　　　　　素 　(㎎/Ｎｍ３) |  処理前 |  |  |
|  処理後 |  |  |
|   　(㎎/Ｎｍ３) |  処理前 |  |  |
|  処理後 |  |  |
|   　(㎎/Ｎｍ３) |  処理前 |  |  |
|  処理後 |  |  |
|   　(㎎/Ｎｍ３) |  処理前 |  |  |
|  処理後 |  |  |
| 窒　素　酸　化　物（容量比ｐｐｍ） |  処理前 |  |  |
|  処理後 |  |  |
|  ば い 煙 |   　 （Ｎｍ３/ｈ) |  最 大 |  処理前 |  |  |
|  処理後 |  |  |
|  通 |  処理前 |  |  |
|  |  |  量 |  |  常 |  処理後 |  |  |  |
|  捕 集 効 率 |   |  |  |
|   |  |  |
|   |  |  |
|   |  |  |
| （％） |   |  |  |
|   |  |  |
|   |  |  |
|  窒　 素　 酸　 化　 物 |  |  |
|  使 用 状　況 |    |  時～ 時 時間/回 回/日 日/月 |  　 時～ 時 時間/回 回/日 日/月 |
|   |  |  |
|  Ｈｏ(ｍ) |  |  |
|  補正された排出口の実高さ Ｈｅ(ｍ) |  |  |
|  　（ｍ/Ｓ) |  |  |

備考　１　設置届出の場合には着手予定年月日の欄及び使用開始予定年月日の欄に，使用届出の場合には　　　　設置年月日の欄に，変更届出の場合には設置年月日の欄及び使用開始予定年月日の欄に，それぞ　　　　れ記載すること。

　　　２　ばい煙の濃度は，乾きガス中の濃度とすること。

　　　３　補正された排出口の高さＨｅは，鹿児島県公害防止条例施行規則別表第７の１の(1)の備考の　　　　　算式により算定すること。

　　　４　ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。